

『ふるさと夢・未来プロジェクト』
令和6年度 ふるさと夢未来講演会 実施計画

教育部 学事・魅力化推進室

1. 本事業について

- 本事業は、将来の「ふるさと」を担う人材育成をめざした、大田市の「おおだ教育魅力化推進事業」のなかの中学校・高等学校交流事業の取組である。

2. 目的

- 夢をもち希望をもって努力することによって、夢を実現した実践者の話を聞いたり、「夢・未来・挑戦」をテーマに意見交換したりすることにより、「夢をもつこと、夢実現に向かって努力すること」の大切さについて学ぶ。

3. 日時 令和6年10月1日（火）14：00～15：40

①開会行事（あいさつ・講師紹介）	14：00～14：10
②講演	14：10～14：55
③ワークショップ	15：05～15：35
④閉会行事（謝辞・あいさつ）	15：35～15：40

4. 会場 大田高等学校 体育館

5. 講師 株式会社 山崎組

【株式会社 山崎組プロフィール】

会社所在地 大田市鳥井町鳥越 413-14

代表取締役 山崎 宏隆（やまさき ひろたか）



本社は、大田市を拠点に、土木建築や建物解体、産業廃棄物の中間処理、片付け堂フランチャイズ、アスベスト分析を展開している。

近年、土木分野で ICT 建機を導入し、生産性や安全性の向上を実現した。そのことでかつて労働条件が厳しい 3K 職種といわれた仕事を「給与、休暇、希望」の新たな 3K へと改革を推進している。

さらに、重機の遠隔操作システムである最新テクノロジーの「K-DIVE®」を導入した。その結果、安全面や多様な人材活用が効果的に向上した。

上記のような新たなことへの挑戦を続ける取組をすすめながら、「SDGs 宣言」を初め、環境課題解決に向け、強力なリーダーシップを発揮し、企業価値を高める意識で経営を実践している。

6. 演題 『たくさん失敗した人が、だれかの役に立つ』

7. ワークショップ 「自分の学校や地域で役に立つことを考えよう」